

40年前に公開された映画「インディ・ジョーンズ」が

いまだ記憶に新しいように、時が流れても色褪せない名曲の数々…話題の大河ドラマ「光る君へ」のテーマ曲など、節目の年にふさわしい豪華な曲目満載でのコンサートをご用意しました。お祝いのステージにふさわしい名曲では市民コーラスやファンファーレ隊の共演も計画しています。

どうぞ、ご期待ください。

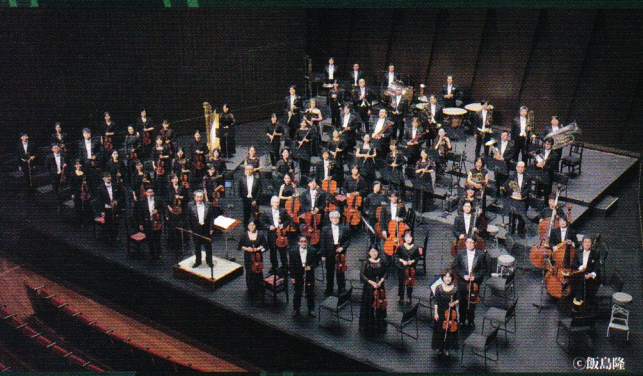


©Ai ueda

山下一史 -指揮-

Kazufumi Yamashita, conductor

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。その後ヘルシンボリ響首席客演指揮者を務めた。日本国内ではN響を指揮してデビュー、以後主要オーケストラに定期的に出演、好評を得ている。これまでにアンサンブル金沢プリンシパル・ゲスト・コンダクター、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者ならびに名誉指揮者、仙台フィル指揮者ならびに正指揮者を歴任。シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演など、オペラ、オーケストラの両面においてますます注目を浴びている。千葉交響楽団音楽監督、愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者、東京藝術大学音楽学部指揮科教授



©飯島隆

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真都(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長 CEO(当時) 樋口武男氏が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 CEO 芳井敬一氏に理事長をバトンタッチした。楽団公式ホームページ(<https://sym.jp>)

大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra

宇治市文化センター
宇治市文化会館(指定管理者アクティオ株式会社)

TEL 0774-39-9333

窓口営業時間9時~19時
月曜日休館(祝日の場合は営業)

info-ucch@ujishibunakaikan.jp



宇治市文化会館

アクセス 〒611-0023宇治市折居台1-1

京阪宇治駅からバスで約10分 JR宇治駅からバスで約5分



シャトルバス運行表

(バスチケット要:先着50名様限定)

行き	帰り
京阪宇治駅 14:10 発	宇治市文化センター 17:20 発
JR 宇治駅 14:15 発	JR 宇治駅 17:35 着
宇治市文化センター 14:30 着	京阪宇治駅 17:40 着

宇治市文化センター窓口にて、公演チケットをお求めもしくはご持参の方(先着50名様)に往復500円で販売します。

